

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10
電話 098-930-2525(にこにこ)
FAX 098-933-1324
ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>
メール info@ryokujukai.or.jp



(緑樹苑内撮影)

飛行日誌

私は十五、六歳の頃まで酷い吃音^{きつおん}だった。劣等生の私は、本島への転校(久米島から)を機に突如と優等生になっていった。それで、小学校三年生から中学を卒業するまで、毎年学級会長をさせられた。会長は授業の開始時には号令をかけないといけない。「起立」「礼」「着席」は六年間にわたって私を苦しめた。吃音の私は特に「力行」と「夕行」の出だしの音に慄^{おそ}き、心を酷く痛めつけられた。同級生は「キ、キ、キ」「チ、チ、チ」と私の真似をしてからかった。私は恥ずかしさのあまり自分の口を引きちぎってしまいたかった。それでも私は苦心の末に、「キ」と「チャ」を言わずに、「○リーッツ！」「レイツ！」「○クセキーツ！」と、語尾に力を入れ元氣よく号令をかけているようにごまかした。

しかし、文章となるとそんな姑息な手段は通用しなかった。私は小学校四年生の時に全琉の作文コンクールで入賞し、その作品をクラスの皆の前で読むように担任の教師から言われた。立ち上がるのと体が震えだした。それがかえって吃音を酷くさせ、「カ、カ、カ：」「タ、タ、タ、タ：」という調子で、クラスの皆は作文どころではなく、私の吃音の可笑しさに笑い出してしまった。五年生の時の童話大会では意に反して学年代表にまでなってしまった。それで私は暗記せずに話の内容だけを覚えて、つかかえる語音は他の言葉に置き換えて話した。例えば、「コワイ」は「オソロシイ」に「トグ(研ぐ)」は「ミガク」と言う具合に。いつも類語を探してできるだけ吃音から逃げる努力をした。

しかし、自分の名前「トミナガ・タケシ」には類語がない。自己紹介になると「ト、ト、ト：」「タ、タ、タ、タ：」が機関銃音になって私の喉を絞めつける。その度に羞恥と恐怖に襲われ、ほんとに死んでしまいたかった。

何時の頃から吃音が遠のいて行ったのかは定かではないが、私は今でも類語辞典が大好きで、自分を救ってくれた恩人のような気がしている。(富永健)



開始早々、「トリ」に行きました、「出ましたあ〜！ホールインワン！」と歓声が響く。プレイヤーは、よく転がるコースを熟知しており、正確なショットと微妙なタッチでコースを攻略する。職員もその勢いに乗り、慣れた手つきでスコート。スムーズな流れで次々とホールアウト。集計係も額に汗かき、フル回転。気が付けば、賜杯に相應しいホールインワンが56回も出る好成績であった。

ご参加して下さいました皆さん、大変ありがとうございました。今年も皆様の健康を願い、また第33回大会で、元氣にお会いしましょう！（桃原賢治）



大会結果 表彰受賞者

男性の部	女性の部
優勝(沖縄市長杯) 宮里善考さん(比屋根老人クラブ)	優勝(沖縄市議会議長杯) 安富祖弘子さん(諸見里老人クラブ)
2位(沖縄市社会福祉協議会会長杯) 安富祖実さん(諸見里老人クラブ)	2位(緑樹会後援会会長杯) 山口 廣さん(諸見里老人クラブ)
3位(緑樹会理事長杯) 島袋正春さん(比屋根老人クラブ)	3位(緑樹会理事長杯) 島袋静子さん(高原老人クラブ)
最高齢者賞 島袋朝勇さん 93歳 (諸見里老人クラブ) 松本貞子さん 93歳 (諸見里老人クラブ)	
ブービー賞 平田米子さん (胡屋寿会) 金城光子さん (南桃原老人クラブ) 仲尾次末子さん (越来長生会) 金城弘美さん (ていんさぐぬ花チーム)	
ブービーメカ賞 高島フミさん (越来長生会)	
ホールインワン賞 50名様 計59個	



男性の部、上位入賞者(右から)宮里善考さん、安富祖実さん、島袋正春さん



女性の部、上位入賞者(左から)安富祖弘子さん、山口廣さん、島袋静子さん



大会申し込み締め切り日まで、あと3日と差し迫った頃「正月休みは今日まで」とばかり、すごい勢いで申し込みが殺到した。なんとなんと大会当日、約170名のプレイヤーが、県総レクドームに参集し、冷え込んだ寒さの中、士気高々とプレイボール!



地域交流を目的とする本大会に、コザ信用金庫の皆さんも、老人クラブに交じってプレーに参加してくださいました。(写真右)



初詣 今年一年の健康を祈願

～泡瀬ビジュルへ参拝～

緑樹苑デイサービスセンターでは1月16日(月)、沖縄市泡瀬にある泡瀬ビジュル(泡瀬神社)へ初詣に出かけた。この神社は子宝祈願・無病息災・豊作・豊漁や航海安全、交通安全などご利益があるとされ、一年を通して祭事が行われている。

出発した車の中で利用者の皆さんは神社に着く前から笑顔でテンションも高く、神社に到着すると他の参拝客もいるなか、少し境内を歩いた。周りを見渡して「久しぶりに来たさ」と話す利用者もいた。

用意したお賽銭を投げる
と：「あつ」と、ちよつと
違う所にお賽銭が飛んでいく
場面もあったが、みんな
今年一年の健康を祈願した。
最後に神社前で記念撮影し、
帰路についた。(源河康弘)



緑樹苑デイサービスセンター

2月3日は節分の日 高々と腕を振り上げ鬼退治

緑樹苑デイサービスセンター

2月3日(金)節分の日。緑樹苑デイサービスセンターでは、節分の鬼退治をした。

節分は、季節の分け目、特に厳しい冬を乗り越えた立春にあわせて、「邪気」や「災い」を追い払い、新たな歳を迎える行事。鬼に扮した職員が利用者の前に立ちほだかり、声をあげた。

利用者の皆さんは、豆に見立てた新聞紙のボールを鬼めがけて投げ、「鬼は外!福は内!」と、鬼退治をした。

利用者の皆さんは、「職員の方々が鬼に扮しては、豆に見立てた新聞紙のボールを鬼めがけて投げ、「鬼は外!福は内!」と、鬼退治をした。

職員も参加し、鬼退治をみなでした。これで今年一年の厄払いができてみんな笑顔を見せた。(源河康弘)



沖縄消防本部 立会い

総合防災訓練



特別養護老人ホームとデイサービスセンターでは、12月21日(水)、利用者50名及び職員30名が参加し、総合防災訓練を行った。

夜間に施設で火災などの非常事態が発生した場合に備え、職員がスムーズに避難誘導等ができるよう、沖縄消防本部の立会いの下、通報、非常放送設備の取扱い及び避難誘導を行った。また、火災設備機器の担当者からの指示を受けながら消火器の取り扱いの訓練も行われた。

避難場所の苑内駐車場へは、二階非常口から避難スロープを通り誘導を行い、また、デイサービスセンターの利用者も避難場所へと集まった。避難誘導終了後は、沖縄消防本部からの講評があり、今後の訓練に取り入れる反省点及び課題等を確認した。

(兼城正彦)



総合福祉センター 緑樹苑

花見ドライブ(北中城村) ひまわり畑を見学

ケアハウスていんさくぬ花

2月2日(木)、ケアハウスていんさくぬ花では、ひまわり花見ドライブを実施した。バス2台に分かれ、北中城熱田のひまわり畑に向け出発。到着すると満開のひまわりがとてきれいで、車から降りてひまわり畑の真ん中で記念撮影をした。

おやつは、近くの漁港で、アチコーコーの魚天ぷらを買って、お茶と一緒にフーフーしながら頂いた。

利用者のスタンバークツルさんは「とてもきれいだったさう全部おぼえているから帰ったら絵を描くさ」とドライブ後の楽しみもできた様子。

風は冷たかったが、利用者の皆さんの笑顔もひまわりに負けず満開であった。

(松尾涼子)



中堅職員研修を実施 研修テーマ「私が変われば〇〇が変わる」

講師に照屋裕子氏(オフィステルヤ)を迎え、入社3年以上の職員と主任以上の職員を対象にした中堅職員研修が1月27日と2月3日の日程で行われ、18名の職員が参加した。

中堅職員には、より良いサービスを実施する上で同僚、後輩職員への助言や指導する役割が求められる為、本研修では指導力や対話コミュニケーションの向上が目的となる。

研修開始直後の緊張をほぐす為、質問力の向上を兼ねたアイスブレイキングを行った。参加した職員がお互いに質問をし、より相手を理解する為の質問力を養い、信頼を深める手法を学んだ。

次にそれぞれの短所を長所にする為の言葉の交換作業を行った。これは相手への見方を変え、後輩、同僚への声かけ方を変えることにより、より良いコミュニケーション、指示、同僚後輩のモチベーションの向上等が図られる。

本研修を受講した中堅職員には各部署での今後の活躍が期待される。(與座嘉一郎)



沖縄市高齢者虐待防止講演会

1月26日(木)、沖縄市産業交流センターで、『地域全体で取り組む高齢者虐待防止』と題して、沖縄市高齢者虐待防止講演会があり、緑樹会からは、施設職員4名、居宅介護支援事業所職員5名の計9名が参加しました。

「虐待問題」は誰にでも起こりうる身近な問題である。その上で、私たちにできる高齢者虐待防止の取り組みについて一緒に考えてみるというねらいで行われています。

講演会のなかでは、高齢者虐待とは何か、平成18年に施行された「高齢者虐待防止法」の概要を理解し、また、養護者による高齢者虐待の現状と特徴、介護施設従事者等による高齢者虐待の現状と特徴、高齢者の身近な存在である私達に何ができるのか、と題されたプログラムがあり、「私たちは遅かれ早かれ『介護する側』になり『介護される側』になる。他人事ではなく私たちが『虐待し』『虐待される』可能性がある」と話していました。

そのような意味から、高齢者虐待問題に関心を持ち、現状を知ること、自分の職場で虐待が起きる発生要因はないか確認することで虐待防止につなげていかなければなりません。そのためにも、講演会に参加した職員が学んだことを、他職員にもつなげ施設づくりに反映できるようにしていきたいと思えます。

(兼城正彦)

シリーズ

職員エッセイ



緑樹会デイサービスセンター 介護員 源河康弘

私は入社して1年3か月です。前職で3年程介護の仕事に携わっており、介護の仕事はまだ経験が浅く正直まだ自信を持って仕事ができていると胸を張れませんが、日々勉強させてもらっており、現在、デイサービスで毎日利用者の方々から元気をいただいているので、楽しく仕事をさせていただいております。

これからも、職場の先輩や同僚、利用者と一緒に元気にデイサービスを盛り上げていきたいと思えます。



国際 ひやみかち節 コンクール

第五回

平成二十九年四月十六日

The International Competition of HIYAMIKACHI

出場者募集中!! 大賞賞金10万円

年齢、性別、プロ・アマ、ジャンル・・・不問。

本選

平成29年4月16日(日)

開演: 午後3時

沖縄市民小劇場あしびな

入場券 1,000円

問合せ 社会福祉法人緑樹会 ケアハウスはいびすかす内

国際ひやみかち節コンクール係

電話098-932-5582 FAX 098-933-4165

http://www.ryokujika.or.jp

応募締切

平成29年3月24日(必着)

- 主催 社会福祉法人緑樹会
- 特別協賛 コザ信用金庫、株式会社特幸工業、株式会社カウール、株式会社建築設計岡人匠才庵
- 後援 沖縄県、沖縄市、沖縄観光コンベンションビューロー、株式会社沖縄タイムズ社、株式会社琉球朝日新聞社、琉球放送株式会社、琉球朝日放送株式会社、沖縄テレビ放送株式会社、NHK沖縄放送局、株式会社エフエム沖縄、株式会社FMコザ、株式会社ラジオ沖縄、琉球国民協会の、有限会社キャンパス、山内盛徳伝承会、ライハウスモッズ、社会福祉法人緑樹会後援会
- 協力 沖縄市文化協会、沖縄市社会福祉協議会、沖縄市教育委員会

3月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(水)		ミニシアター	カラオケ		
2(木)		カラオケクラブ	スカッシュボール	ハンドマッサージ	
3(金)		ひなまつり		手芸クラブ・ひなまつり会	
4(土)			歌会	さんしんの日交流会	園外活動
5(日)			体重測定		
6(月)		手芸クラブ		映写会	
7(火)			ひなまつり茶会	手作りおやつ会	
8(水)		防災訓練	ボウリング		
9(木)	防災訓練	手作りおやつ会	防災訓練	防災訓練	
10(金)			手工芸	手芸クラブ	
11(土)			釣りゲーム		園外活動
12(日)					
13(月)		書道クラブ	スカッシュボール		
14(火)		三板クラブ	誕生会	映写会	
15(水)		ミニシアター	民踊り		
16(木)		カラオケクラブ・美化活動	輪投げ		
17(金)			カラオケ	手芸クラブ	
18(土)			ボウリング		園外活動
19(日)					
20(月)		お茶クラブ	手工芸	映写会	学童休園日
21(火)			映写会	誕生会	
22(水)	防災訓練	防災訓練	釣りゲーム	防災訓練	
23(木)		散髪	散髪	手作りおやつ会	
24(金)	誕生会	誕生会	民踊り	手芸クラブ	
25(土)			歌会		園外活動
26(日)					
27(月)		書道クラブ	輪投げ		
28(火)		三板クラブ	ボウリング		
29(水)			カラオケ	映写会	
30(木)		浜下り	浜下り		
31(金)			映写会	手芸クラブ	

3月を迎え、年度末となりました。振り返ってみると今年度は、社会福祉法人制度改革や新規事業の立ち上げ等々、次年度の準備に追われた一年でした。次はどんな事業が待ち受けているのか…。

表紙の写真は、苑内にある桜の木。去年は咲かなかったのですが、今年は徳元氏の手入れもあり、見事に満開の桜を見せてくれました。花が咲き始めた頃から毎朝(決まった時間の30分程度)メジロが姿を見せるようになりました。花から花へ枝々を飛び回り、蜜を吸う様子に、何十枚とシャッターを切りました。いい写真がたくさん撮れた中から、悩んだ末に選んだ一枚です。正面を向いたメジロの凛とした佇まいと何とも愛らしい表情に心が和みます。桜の次はどの花に飛び移るのか…(砂川智規)

編集後記

介護職員募集のお知らせ

緑樹会では介護職員を募集しています。未経験者でも丁寧に指導していきますので、安心して働けます。詳しい内容は下記までお問い合わせください。

また、ハローワークでも詳しい求人情報を掲載しています。



社会福祉法人緑樹会
〒904-0021
沖縄市胡屋7-2-10
電話098
930-2525
担当：砂川まで